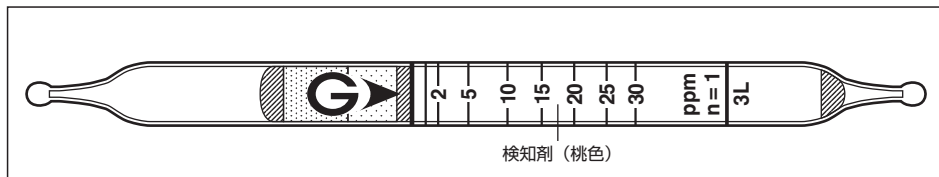


Ammonia



**仕様** 最低目盛 (1ppm) は数値の記載が無く、実線のみで印刷してあります。

測定範囲	0.5 ~ 1 ppm	(1) ~ 30 ppm	30 ~ 78 ppm
吸引回数	2回 (200ml)	1回(基準) (100ml)	1/2回 (50ml)
係数	1/2	1	2.6
測定所要時間	1.5分	45秒	30秒

検知限度： 0.2 ppm (2回吸引)

変色： 桃色 → 黄色

温・湿度補正： 温度

有効期限： 3年

指示精度：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 =  $\sigma$  : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

## 反応原理

アンモニアは硫酸と中和反応し、指示薬は黄色を呈する。



## 干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
アミン類	1/15倍以上	+	5ppmで黄色に変色
ヒドラジン		+	黄色に変色
二酸化炭素	1%以上	- (20%)	

## 校正用ガス

パーミエーションチューブ法